



クラブ 会報

CLUB BULLETIN (WEEKLY)

鶴岡ロータリークラブ

TSURUOKA ROTARY CLUB

D-253

創立 S 34.6.9

承認 S 34.6.27

例会場	鶴岡市馬場町	物産館3階ホール
例会日	毎週火曜日	12:30-13:30
事務所	鶴岡市馬場町	商工会議所内
		電話 0235 25775

会長	小松 広穂
幹事	皆川 英二
会報委員	上野 耕三
	高橋 喜一
	内板 山俊
	板垣 次

No., 1035 1979. 11. 27 (火) (晴) No., 22

会長 幹事報告

小松 広穂 君

1. 鶴岡ユネスコ協会から当クラブに感謝状が贈られました。
この事につきましては後程関係委員会から御報告がある事と思います。

皆川 英二 君

1. 例会変更のお知らせ
 - 遊佐 R.C 酒田 R.C での合同例会のため 11月27日(火)の例会を
11月28日(水) P.M 12:30 於酒田産業会館
 - 藤沢 R.C クリスマス家族会のため 12月4日の例会を12月8日(土)
P.M 6:00 於パークホテル(鎌倉市坂の下33)
登録料 ¥ 8,000
2. 会報到着 台中港区 R.C

LET SERVICE LIGHT THE WAY

奉仕の灯で 道を照らそう

◆ゲストスピーカー紹介

安藤定助君

ご紹介申し上げるまでもなく、中村宗寛先生は地方切っの茶道の大家であります。本日は、ご多忙の処を曲げてご来演頂きました。

興味あるお話をお聞き出来ると存じます。尚、中村先生は裏千家庄内支部幹事長で、支部長は三井徹先生であります。併せてご紹介致します。

◆ゲストスピーチ 茶の心

中村宗寛氏

千利久は、安土、桃山時代（1521—1591）茶道の開祖といわれ、堺の豪商の出身でした。

茶神と尊ばれた陸羽の流れをくむ、武野紹鷗に茶を学んだ千利久は、織田信長、豊臣秀吉に仕えて、草庵風の茶室様式をものし、侘茶を完成、茶道の創始者となりました。1590年秀吉の怒りにふれて自害致します。格調高い日本の茶道の基本は確立をみるに至りました……千利久の子宗庵、孫宗旦、曾孫（3男）宗左（不審庵）この人が表千家を興し、曾孫（4男）宗室（今日庵）が裏千家を興します。

茶を喫するという行為のなかに、書道、華道、建築、造園、露地、陶器、歴史、宗教等、各種の精神文化の要素が総合され、統一され、これがはじめて、茶の湯の理想とする、文化的意味をもって来るのであります。故にお点前とか、呑み方とかは、茶道のほんの一部分の行為でしかありません。

そもそも茶道は、男子の専門の分野でありました。明治期に初めて女性加わり、現代の隆盛をみるに至りました。茶の言葉に“大道は平安に通ずる”というのがあります。これは、茶の道に限らず、道徳とか、文化的背景をもつ道、流れ、これ等は中国の都、平安に皆通ずるとの意でありまして、茶道は高度な精神文化を道標として居り、日本独特の文化遺産であります。その証明として、正座する、茶を喫す、箸を使う、和服を自分で着る等があります。併し、日本人誰もが茶道を心得ているかと云うと、そうではありません。日本独特の文化であり、日本人であるが故に恥をかきたくないと思いかからか、お茶（抹茶）を勧められると、心得の無い人は遠慮しがちになるのです……お茶は決して難しいものではありません。正座して呑む、最後まで呑み乾せばいいのです。茶碗を廻すとか、三口半で呑むとか、それは一応のルール、作法であって、作法だからと云って、決してそれにとられる事はありません。要は静かに呑み乾せばいいのです。茶の作法の一つに、お先に、という挨拶があります。この一言の挨拶又は一般的なその他の挨拶でも、現代の人、特に若い人々に、しない人、出来ない人が多いように見受けられます。日本人として、精神文化に誇りを持つ民族として、如何なる時、場所といえども、挨拶の心得は欠く可からざるものと思えます。

更に、相手の気持、心を察する、察してあげるということも、茶道の心得に重要な部分を占めて居ります。例話に次のようなのがあります。……ある学校の先生が、家庭訪問された折、座敷に通され礼儀正しく正座したまでは良かったのですが、時間の経過と共に足がしびれて、苦しくなった。そうした折、無理をせず“ご免下さい”と云って足を崩せばいいものを、その言葉も出ず、又、その家の父兄も“お楽くに”とも云わずお互に相手を察する心、思いやりの心不足から苦しい思いをした。以上の話を聞きましたが、これなぞ思いやりの前に、常識の不足も加わった結果と云えましょう。

次に、これは茶を知らぬ故に恥かしい思いをした人のお話ですが、……日本でのオリンピック開催時、アメリカの円盤投げの女性選手の一人が、和服と茶道具一式を求めて帰国しました。たまたまアメリカで、スポーツの大会があり、その折、日本選手に茶を点てて呉れとの要請がありましたが、残念なことに日本選手の誰もが茶の点て方を知らなかったそうです。……後日その日本選手が私の所へ見えて教授方を申し込まれました。

日本人として自国の独特の文化位は、多少なりとも心得る必要があろうかと、泌々考えさせられた次第でした。

質疑に就いて

- ① 茶碗の正面は変化に富んだ面を表と判断します。
- ② 抹茶には必ずお菓子がつきます。呑む前にお菓子を一口召上ってからですと、抹茶で気分を悪くすることはありません。
- ③ 近年お茶を習う人の数でも若い人が多く目立ちます。
併し、これは流行ではありません。茶道はあくまで日本の伝統精神、文化の一環ですから。
- ④ 格調高い茶道の基礎は開祖が、千利久であります。今から約500年位前になります。
- ⑤ “ちゃどう” “さどう” の呼称は文章の前後の字句に係り合って呼称が変わります。

ユネスコ創立30周年

阿 部 襄 君

11月25日、鶴岡ユネスコ子ども学校創立30周年を迎えて、その記念式及び祝賀パーティーを無事すませました。皆様の暖いご協力深く感謝申し上げます。この度を記念して、ユネスコのマーク入りの湯呑みを皆様に差し上げるべく準備しましたので、お帰りの節ご持参下さい。皆様のご協力重ねて厚くお礼申し上げます。

I.Cに関する協議会に出席して

去る11月22日、23日の2日間、I.Cに関する協議会が福島県二本松市郊外の岳温泉に於て開催されました。地区内I.C結成高校は14校ありますが、出席者は顧問教師12名、スポンサーR.C、I.C委員長10名の外、地区I.C委員長、委員等3名でした。当クラブの関係では、鶴岡高専の顧問教師本間先生は都合のため欠席されましたが、鶴岡工業の阿部清三先生、地区委員の三井徹君と私が出席致しました。

第1日目は開会定刻17時より約30分遅れて開会、稲村委員長のご挨拶に引き続き協議会に入りました。以下簡単にご報告致します。

記

1. 来年度、年次大会のホスト校の件

この件は今年度年次大会の時殆んど決定していたようでした。

イ、ホスト 酒田天真学園

ロ、スポンサークラブ 酒田R.C、酒田東R.C

ハ、期 日 8月5、6、7日頃

細部は明年2月以降決定されるそうです。

ニ、場 所 吹浦海岸青年の家

2. 指導者講習会開催の件

同講習会は今年で3年目だそうです。今迄の経験から顧問教師に依る色々な要望が出されました。

例えば

同講習会が一泊か、日帰りか、という問題。一泊なら土曜日と日曜日か、或は平日2日かという問題。又は地区一緒に県別にやるのか等々でした。結局地区委員会で立案決定することになった様です、大体県別、一泊で行われるのではないかと思います。

3. 海外派遣の件

地区内合同委員会の話し合いから見ますと青少年委員会の予算の内、今年度はR.A.Cが優先して海外に派遣されるのでI.Cの予算は非常に少ないのではないかという話でした。

それに対し顧問教師側から、例えば例年より個人負担が多くなってもよいからは是非共実施してほしいとの強い要望がありました。

I.Cにとって海外派遣こそ大きな魅力であり、引いては会員増強にも大

いに役立つとのことでした。

委員長としては今後ガバナーに強く要望し、実現させたいとの意向を示されました。以上で第1日目の協議会を終了し、懇親会に入りました。

第2日目は朝食に引き続き8時40分より開会。

先づ全国インターアクト委員長会議に出席されました三井徹地区委員よりその内容の説明がありました。次にそれについて皆さんのご意見発表、討論という形で進められました。

以下簡単にご報告致します。

記

1. I.Cは年々減少傾向にあるので顧問教師のご努力をお願いしたい。
それにつけても一般ロータリアンのI.Cに対する認識が不足ではないのか、又ロータリー・サイドでの学校に対する説明が不足ではないのか等々。
2. 国内I.Cの現況は、ロータリアンがその例会に出席することは極めて少い。
従ってその指導育成は顧問教師各位の熱意と努力に頼っている。
又顧問教師の立場から言っても現状ではロータリアンが出席しなくともその例会を正式の例会と認むべきである。
3. 創立75周年記念にI.Cの認識を深める為、学生に対し、先生に対し、又地域住民に対し、広報活動を強力に推進すべきである。
このようなことに対し各校顧問教師より自校の現況報告があり、又活発な討論が行われました。

私、顧問教師のお話を聞いていて、何づれも立派な而も熱心な先生方であると感心させられました。特に鶴岡工業の阿部先生に到ってはベテラン中のベテランと思われ、私の不勉強を補って余りある充分なご指導を頂いており、安堵の胸をなで下ろし乍ら帰途についた次第です。

以上を以て私の報告を終えさせていただきます。

親睦委員会

手塚 林 治 君

先にご案内致しました“会員家族親睦忘年会”期日も迫って参りましたので、次の例会12月4日までに参加の有無を提出して下さい。重ねてお願い申し上げます。

◆臨時総会

小松 広 穂 君

只今より例会をロータリークラブ定款第4条第2節並びに細則第1条第2案並びに第4条第2案により年次総会に切替えます。

即ちこの総会におきまして次期会長、副会長、会長エレクト幹事、会計及び4名の理事を選任致したいと存じます。

指名委員会 メンバー 三井健君、上野三郎君、鈴木弥一郎君、嶺岸光吉君、小松広穂君の5名を選任したいと存じます。

◆出席委員会

中江亮君

最近の出席率低下は委員会として、非常に責任を感じて居ります。目標を毎回下廻っており、この状態ではクラブの面目にかかわりますので、近々小松会長名をもって、然るべき方々にご案内状を差し上げます。出席率向上にご協力の程重ねてお願い致します。

出席報告

本日の出席	会員数	72名	欠席者	阿部(与)君、藤川君、早坂(源)君、石原君、熨斗君、三浦君、三井(徹)君、迎田君、中野(清)君、野村君、斎藤(栄)君、佐藤(忠)君、佐藤(元)君、丹下君、上野君
	出席数	57名		
	出席率	79.17%		
前回の出席	前回出席率	76.39%	メイクアップ	張君—横浜港北R.C 飯白君、中村(富)君—酒田東R.C 笹原君—仙台R.C 五十嵐(三)君、森田君—鶴岡西R.C
	修正出席数	61名		
	確定出席率	84.72%		